

七・八月の行事  
夏まつり中止

地域振興部

	氏名	自治会名
部長	田中 良明	清水町
担当副会長	太田 茂	菅生町
部員	堀田 卓司	商工会
部員	森田 守	山添町
部員	山本 明	伊賀町
部員	濱口 千佳	みどり苑
部員	木村 康洋	櫛田町
部員	松井 稔一	櫛田町
顧問	間瀬 善樹	豊原町
相談役	池田 稔	豊原町
相談役	今西 暉夫	櫛田町

体育部

	氏名	自治会名
部長	脇田 博之	安楽町
担当副会長	大滝 信行	安楽町
会計	高波瀬 久也	みどり苑
書記・広報	三宅 義則	伊賀町
部員	水谷 宏	山下町
部員	岩場 敬之	みどり苑
部員	増田 善宏	豊原町
部員	小山 貴志	櫛田町
部員	橋本 正治	清水町
部員	小掠 幸宏	小学校PTA
市委嘱	乾 真一郎	豊原町
顧問	池田 稔	豊原町
相談役	間瀬 善樹	豊原町

※各自治会より体育委員及びチーフを選出

健康いきいき推進部

	氏名	自治会名
部長・担当副会長	中川 俊一	櫛田町
担当副会長	三宅 弘	伊賀町
担当副会長 書記・広報	山本 芳敬	伊賀町
会計	永作 豊	豊原町
部員	富内 直美	山添町
部員	村居 福子	山添町
部員	上林 肇	豊原町
部員	大津 廣子	豊原町
部員	坂本 貴哉	豊原町
部員	橋本 直樹	豊原町
部員	西口 裕	櫛田町
部員	河合 誠一郎	清水町
部員	水谷 岳史	とよはら薬局
部員	奥田 隆利	第四包括

安全防災部

	氏名	自治会名
部長・担当副会長	森坂 博幸	山添町
副部長	三宅 正美	伊賀町
会計	安達 真吾	清水町
部員	三宅 茂吉	櫛田町
部員	中西 勝久	菅生町
部員	鈴木 則男	櫛田町
消防団長	奥田 直樹	豊原町
自主防災隊	殿本 健	山添町
自主防災隊	脇田 典明	安楽町
自主防災隊	堀田 卓司	山下町
自主防災隊	三宅 正美	伊賀町
自主防災隊	中川 雅樹	みどり苑
自主防災隊	奥田 均	豊原町
自主防災隊	松井 稔一	櫛田町
自主防災隊	安達 真吾	清水町
自主防災隊	中西 勝久	菅生町

教育文化部

	氏名	自治会名
部長・担当副会長	山本 芳敬	伊賀町
担当副会長	服部 茂樹	掃水小学校
C S担当	久瀬 宰	豊原町
文化祭担当	奥田 均	豊原町
芸能まつり	園部 光男	豊原町
部員	飯田 正博	清水町
部員	池田 民也	櫛田町
部員	関岡 晶子	櫛田町
顧問	森田 稔	櫛田町

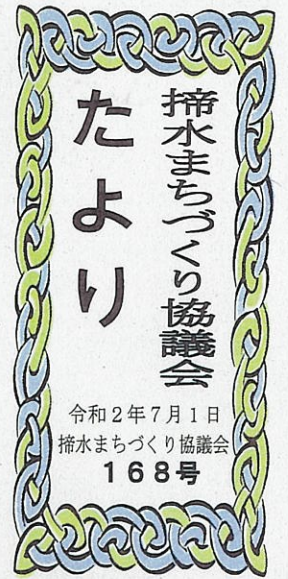
将来計画実施部

	氏名	自治会名
部長	葉山 和則	伊賀町
特別部員	今西 暉夫	櫛田町
特別部員	上田 真登	豊原町
部員	浅井 廣喜	櫛田町
部員	岩崎 茂世	豊原町
部員	橋本 久美子	清水町
部員	平岡 和子	豊原町
部員	杉田 佳代子	社会福祉協議会
部員	三好 梨絵	第四包括

各部会 部員紹介

掃水まちづくり協議会

今年度の各部会の部員さんを紹介いたします。  
皆さんは、行事に取り組んでいく事で掃水まちづくり協議会を支えてくださっています。



令和2年7月1日  
掃水まちづくり協議会  
168号



環境美化部

	氏名	自治会名
部長	松本 保幸	みどり苑
担当副会長	鈴木 秀忠	みどり苑
部員	村居 秀夫	山添町
部員	大滝 信行	安楽町
部員	松本 幸雄	みどり苑
部員	中西 和子	豊原町
部員	平岡 和子	豊原町
部員	上田 真登	豊原町
部員	増田 たまみ	菅生町

福祉部

	氏名	自治会名
部長	西田 清	豊原町
会計	三村 さなえ	櫛田地区市民センター
書記・広報	飯田 正博	清水町
部員	宮崎 弥生	山下町
部員	山本 直美	伊賀町
部員	池田 潤子	豊原町
部員	松本 美先	櫛田町
部員	松本 五百子	櫛田町
部員	橋本 久美子	清水町

このウイルスで私たちの生活は激変し、多くの楽しみが奪われ、命さえも脅かされています。現在の近くでの感染者はいなくなりましたが、どこかでは感染者が出続けています。油断せず今一度「うつらない」「うつさない」行動を徹底しましょう。

ウイルスは「飛沫」と「接触」でうつります。咳やくしゃみ、大声を出したりすると口から飛沫が飛び出し、近くにいるとそれを吸い込んでうつります。目の前の人が感染しているかもしれませんが、うつらないためには人と距離を取りましょう。室内では換気を行いましょう。人にうつさないためにマスクをつけましょう。ウイルスが付いた物を触った手で、自分の目鼻口を触るとうつります。石鹸で手を洗う事、ウイルスがいそうな場所を洗剤や消毒剤で拭く事が効果的です。自分のそばにウイルスがいると思ってしまうと予防しましょう。発熱やだるさなどの症状は熱中症と見分けがつかえません。適切な状況ではマスクを外して熱中症を予防しましょう。

適度の運動を心掛け、水分と睡眠をしっかりとして体力、免疫力を維持して、この夏を元気に乗り越えましょう。  
(健康いきいき推進部 中川俊二)

新型コロナウイルス対策  
身のまわりを清潔にしましょう。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。  
(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。  
※熱湯に注意してください。



濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。  
ハイター、ブリーチなどは、原液に作り置き販売されています。

※漂白剤の効果が落ち、取り除くには十分な濃度が必要です。必ず手袋の着用や換気をお願いします。安全な消毒方法を必ずご確認ください。

石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約100万個
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約0.01% (数百個)
	2回繰り返す	約0.0001% (数個)

(参考) 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の予防対策ガイドライン」



てい水コミュニティースクールだより vol. 2

学校安全ボランティアを募集しています！！

まちづくり協議会にも協力をお願いして、昨年度より子どもたちの見まもりの学校安全ボランティアを募集しています。

できる時間に、できる範囲で

- ・子どもの登下校に付き添っていただく
- ・子どもの下校時刻に、ご近所を回っていただく
- ・運動や散歩のついでにご近所を回っていただく 等



【募集期間】 随時募集しています  
【申込先】 掬水小学校まで TEL 28-2230